



Niitan Today

2020年4月

例年とは異なる新年度のスタート。自粛ムードの中、新入生にとって節目となる入学式を縮小形式ながら開催することができました。キャンパスに立っているかのように、臨場感のあるホットな情報をお届けします。



2020年度 入学式

4月3日、入学式を新島学園短期大学 礼拝室で行い、キャリアデザイン学科とコミュニティ子ども学科の新入生計177名が新短生となりました。

新型コロナウイルス感染症対策として、例年とは異なり学科ごとの開催かつ座席の間隔を空け、新入生だけが参加した今年の入学式。真新しいスーツを身にまとい、期待と不安をにじませた新入生の表情が印象的でした。岩田雅明学長は「短い短大生活の中でゴールビジョンを設定し一日一日を良く生きてください。」と新入生にエールを送りました。

新入生代表の言葉を紹介します。

◎キャリアデザイン学科 I.Yさん（正智深谷高）

「国難ともいえる厳しい時代において、本質を見極める力を身につけ、正しく判断し問題解決力を養いたい。」

◎コミュニティ子ども学科 K.Kさん（吾妻中央高）

「様々なことに自ら挑戦し成長したい。保育者として地域社会に貢献できる専門的知識、技術、人間性を身につけられるよう自覚と責任を持って学校生活を送ります。」



四大編入ではなく公務員へ！ 進路の秘訣は、好きなことを本気で楽しむこと

高校時代に公立大学の受験に失敗し「編入に強い」という新短へ入学しました。1年次に友人に誘われ市役所を受験しましたが、3次試験で不合格。その時、「最終目標は公務員として社会貢献すること。編入して四大卒として市役所を受験するより、短大卒で受ける方が難易度は下がるしチャンスも増える！」と思い、本格的に公務員試験の勉強を始めました。

公務員に限らず、一般企業も編入試験もただ頭が良いただけでは受かりません。面接も大変重要です。1年生の時に不合格だったのは、当時はただ勉強してただけで、学びがなかったからだと自分なりに分析しました。人生で一番自由で楽しい時期であろう学生時代に何をしたかで差が出ます。新短は、授業も自由に選択できますし、日本の名湯巡りや海外ボランティア、趣味を活かして個展を開くこともできます。これから進路を考える皆さんは、勉強はもちろんですが、今しかできない事、好きな事に本気で取り組んで学生生活を濃密な時間にすることが望む進路を勝ち取る秘訣だと思います。



渋川市役所 勤務

キャリアデザイン学科
2020.3卒業 K.Yさん（前橋東）



群馬整肢療護園勤務

コミュニティ子ども学科
2020.3卒業 S.Mさん（高崎東）

高校時代からの夢を実現！ 保育と福祉・心理の知識を活かして障害者支援施設の保育士へ

高校生の時から障害児・者支援に携わる仕事がしたいと考えていた私は、保育だけでなく障害についても学ぶことができるコミュニティ子ども学科の福祉・心理コースへ入学しました。

授業だけでなく、ボランティア活動に積極的に挑戦し、障害児・者など関わっていく中で「支援」について学びました。また、公立の障害児施設への就職を視野に入れ、キャリアセンターが開催している公務員対策講座にも参加して尽力しましたが、公務員試験は最終試験まで進むも不合格。すでに内定をいただいている友人が多い中で焦りもありましたが、ゼミ活動で訪れた際、群馬整肢療護園（重症心身障害児・者を支援する施設）の療育の様子に感銘を受けたことを思い出し、採用試験に挑戦し、春から保育士としてお世話になることになりました。

不安もありますが、今は楽しみな気持ちでいっぱいです。新短で学んできたことを糧に、利用者様一人ひとりに合わせた支援を行っていきたいと思います。